



旧見付学校だより vol. 110

平成31年2月26日

旧見付学校と見付地区探訪 ⑫ ～ 矢奈比賣神社 その1 ～

前号で紹介した東木戸跡手前の信号機のある交差点を左に折れ、すぐに右に入る道が天神道です。天神道の坂道を登っていくと、大きな鳥居が出迎えてくれます。さらに進み、朱色の鳥居を抜けると、矢奈比賣神社本殿が見えます。（旧見付学校から徒歩約15分）



矢奈比賣神社の創立月日は不詳ですが、延喜式内社に列しています。古くは市内元天神の地に祀られていました。いつの時代にか、現在地に奉遷されましたが、その詳細は不明です。古記録によれば、続日本後記に承和7年6月（840年）奉授、遠江國磐田郡無位矢奈比賣天神従五位下とあり、また三代実録に貞観2年正月（860年）詔授、遠江國従五位上矢奈比賣天神正五位上と神階を授けられています。相殿菅原大神は一条天皇の正暦4年（993年）に勸請奉祀されました。

矢奈比賣神社は古くから「見付のお天神様」として崇敬されています。主祭神「矢奈比賣命」は安産・子宝・子育て・縁結び等のご利益、相殿の「菅原道真公」はお天神様と称されるように、学業向上・合格祈願にご利益があります。

現在、旧見付学校で開催中の企画展「明治150年と学校教育」は3月末で終了となります。見付地区探訪と併せて、この機会にぜひご覧ください。お待ちしております。



〒438-0086 磐田市見付 2452

磐田市旧見付学校 TEL&FAX 0538-32-4511

（休館日：月曜、祝日の翌日、年末年始）

3月の休館日：3/4、11、18、22、25

4月の休館日：4/1、8、15、22